

目次

地域経営学部

＜地域経営学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	20
4. 既設大学等の状況	21
5. 教員組織の状況	22
6. 附帯事項等に対する履行状況等	35
7. その他全般的事項	36

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人 光星学院

(2) 大 学 名

八戸学院大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒031-8588

青森県八戸市美保野13-98

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ホウガン シンイチ) 法 官 新 一 (平成25年4月1日)	(フ リ ガ ナ) 氏 名 (現職就任年月)	
学 長	(ミズノ マサオ) 水 野 眞 佐 夫 (平成31年4月1日)		
学 部 長	(オオサワ イズミ) 大 沢 泉 (平成30年4月1日)	(ムラモト タカシ) 村 本 卓 (令和2年4月1日)	学部長交代のため(2)
学科長等	(オオサワ イズミ) 大 沢 泉 (平成30年4月1日)	(タカス ノリユキ) 高 須 則 行 (令和2年4月1日)	学科長交代のため(2)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)

令和3年度に報告する内容 → (3)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。その場合別ファイルを作成し提出してください。
- ・ 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和2年度までの5年間）ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の 名称（学位）	学位又は学科 の分野	設 置 時 の 計 画				学生募集の停 止について	備 考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
地域経営学部 地域経営学科 学士（地域経営）	経済学関係	4年	80人	— 年次人	320人	新規入学者を 募集中	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和○年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区 分	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均入学定員 超 過 率	開設年度から 報告年度までの 平均入学定 員超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人 人 (-) [-]		80人 人 (-) [-]		80人 人 (-) [-]		80人 人 (-) [-]		80人 人 (-) [-]		0.97倍	—	
志願者数	(-) [-]	(-) [-]	86 (-) [-]	(-) [-]	71 (-) [-]	(-) [-]	106 (-) [3]	(-) [-]	109 (-) [1]	(-) [-]			
受験者数	(-) [-]	(-) [-]	86 (-) [-]	(-) [-]	70 (-) [-]	(-) [-]	106 (-) [3]	(-) [-]	109 (-) [1]	(-) [-]			
合格者数	(-) [-]	(-) [-]	85 (-) [-]	(-) [-]	70 (-) [-]	(-) [-]	106 (-) [3]	(-) [-]	109 (-) [1]	(-) [-]			
B 入学者数	(-) [-]	(-) [-]	72 (-) [-]	(-) [-]	64 (-) [-]	(-) [-]	85 (-) [3]	(-) [-]	88 (-) [-]	(-) [-]			
入学定員超過率 B/A	—		0.9		0.8		1.06		1.1				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和3年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	— [—] (—)	— [—] (—)	72 [—] (—)	0 [—] (—)	64 [—] (—)	0 [—] (—)	85 [3] (3)	0 [—] (—)	88 [—] (—)	0 [—] (—)	
2 年次			— [—] (—)	— [—] (—)	71 [—] (—)	0 [—] (—)	67 [1] (1)	0 [—] (—)	82 [3] (3)	0 [—] (—)	
3 年次			— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	76 [—] (—)	0 [—] (—)	64 [1] (1)	0 [—] (—)	
4 年次					— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	73 [—] (—)	0 [—] (—)	
計	— [—] (—)		72 [—] (—)		135 [—] (—)		228 [4] (4)		307 [4] (4)		

・ 令和3年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [—]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ (—)内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区 分 対象年度	在学者数 (b)	退学者数 (a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
					うち留学生数	
平成29年度	0 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人	
平成30年度	72 人	3 人	平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	3 人	0 人	家庭の事情(1人)、進路変更(1人)、その他(一身上の都合1人)
令和元年度	135 人	3 人	平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	2 人	0 人	進路変更(1人)、その他(一身上の都合1人)
			令和元年度	1 人	0 人	その他(一身上の都合1人)
令和2年度	228 人	3 人	平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	2 人	0 人	進路変更(1人)、その他(一身上の都合1人)
			令和元年度	0 人	0 人	
			令和2年度	1 人	0 人	その他(一身上の都合1人)
令和3年度	307 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
			令和3年度	0 人	0 人	
合 計		9 人		9 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)

・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。

・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。

・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{72} = \boxed{4.16} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{135} = \boxed{2.22} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{228} = \boxed{1.31} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{307} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<地域経営学部 地域経営学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
リベラル アーツ	導 入 教 育	宗教学	1春	2								兼1
		キリスト教概論	1秋	2								兼1
		地域文化論	1秋		2							兼1
		基礎演習	1春	2			5	5	3			
		プレゼンテーション	1秋	2			5	5	3			
		情報処理基礎	1春	2				1				兼1
		日本語リテラシー	1春	2				1				兼1
		日本語表現リテラシー	1秋		2			1				兼1
	外 国 語 を 学 ぶ 領 域	英語Ⅰ	1春		2		1					
		英語Ⅱ	1秋		2			1				
		英語コミュニケーション	2春		2		1					
		英語 (TOEIC)Ⅰ	2春		2			1				
		英語 (TOEIC)Ⅱ	2秋		2			1				
		ドイツ語	1春		2							兼1
		ドイツ語コミュニケーション	1秋		2							兼1
	人 と し て の あ り 方 を 学 ぶ 領 域	哲学	1・2春秋		2							兼1
		芸術論	1・2春秋		2							兼1
		デザイン論	1・2春秋		2							兼1
		心の科学	1・2春秋		2							兼1
		行動の科学	1・2春秋		2							兼1
	社 会 の あ り 方 を 学 ぶ 領 域	歴史学	1・2春秋		2							兼1
		日本国憲法	1・2春秋		2			1				
		政治学	1・2春秋		2		1					
		社会学	1・2春秋		2			1				
		国際関係論	1・2春秋		2			1				
		海外事情	1・2春秋		2			1				
	学 自 然 領 域 学 と ぶ 科	自然科学概論	1・2春秋		2							兼1
数学		1・2春秋		2			1					
スポーツの科学		1・2春秋		2							兼3	
	小計 (29科目)	—	12	46	0	7	6	3	0	0	兼13	
専 門 教 育 科 目	キ ャ リ ア 教 育	キャリアデザインⅠ	1春	1							兼1	
		キャリアデザインⅡ	1秋	1							兼1	
		キャリアデザインⅢ	2春	1			2	1	3			
		キャリアデザインⅣ	2秋	1			2	1	3			
		キャリアデザインⅤ	3春	1			2	1	3			

【令和3年度】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
リベラル アーツ	導入教育	宗教学	1春	2									兼1
		キリスト教概論	1秋	2									兼1
		地域文化論	1秋		2								兼2
		基礎演習	1春	2			6	5	2	1			
		プレゼンテーション	1秋	2			6	5	2	1			
		情報処理基礎	1春	2				1		1			
		日本語リテラシー	1春	2			1						兼1
		日本語表現リテラシー	1秋		2		1						兼2
	外国語を学ぶ領域	英語Ⅰ	1春		2			1					
		英語Ⅱ	1秋		2		1						
		英語コミュニケーション	2春		2		1						
		英語 (TOEIC)Ⅰ	2春		2			1					
		英語 (TOEIC)Ⅱ	2秋		2			1					
		ドイツ語	1春		2								兼1
		ドイツ語コミュニケーション	1秋		2								兼1
	人としてのあり方を学ぶ領域	哲学	1・2春秋		2								兼1
		芸術論	1・2春秋		2								兼1
		デザイン論	1・2春秋		2								兼1
		心の科学	1・2春秋		2								兼1
		行動の科学	1・2春秋		2								兼1
	社会のあり方を学ぶ領域	歴史学	1・2春秋		2								兼1
		日本国憲法	1・2春秋		2		1						
		政治学	1・2春秋		2				1				
		社会学	1・2春秋		2				1				
		国際関係論	1・2春秋		2				1				
		海外事情	1・2春秋		2			2	1				兼1
	学自然領域と科学と	自然科学概論	1・2春秋		2								兼1
		数学	1・2春秋		2		1						
スポーツの科学		1・2春秋		2								兼4	
	小計 (29科目)	—	12	46	0	8	7	2	1	0	兼14		
専門 教育科目	キャリア教育	キャリアデザインⅠ	1春	1			1	1	1				
		キャリアデザインⅡ	1秋	1			2	1	1				
		キャリアデザインⅢ	2春	1			2	2					
		キャリアデザインⅣ	2秋	1			3	2					
		キャリアデザインⅤ	3春	1			1	2					

【認可時又は届出時】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門教育科目	キャリア教育	キャリアデザインⅥ	3秋	1			2	1	3			
		キャリアデザインⅦ	4春		1		2	1	3			
		キャリアデザインⅧ	4秋		1		2	1	3			
	必修科目	経営学	1春	2			1					
		経済学入門	1春	2			1					
		法学概論	1春	2				1				
		簿記原理Ⅰ	1春	2			1					
		会計学原理	1秋	2			1					
		コンピュータサイエンス	1春	2			1					
		研究演習Ⅰ	2春	2			10	2	3			
		研究演習Ⅱ	2秋	2			10	2	3			
		研究演習Ⅲ	3春	2			8	3	3			
		研究演習Ⅳ	3秋	2			8	3	3			
		研究演習Ⅴ	4春	2			8	3	3			
		研究演習Ⅵ	4秋	2			8	3	3			
	基幹科目	経営史	2春		2		1					
		金融入門	1秋		2				1			
		人的資源管理	1秋		2		1					
		地域経営論	1秋		2		1					
		日本経済論	2春		2		1					
		民法Ⅰ	2春		2			1				
		市民社会論	1秋		2			1				
	情報・会計領域	簿記原理Ⅱ	1秋		2				1			
		中級簿記	2春		2		1					
		工業簿記	2春		2				1			
		財務諸表論	2春		2		1					
		インターネット	1秋		2		1					
		統計学	1秋		2			1				
	地域経営領域	統計演習	2春		2		1	1				
		経営管理論	2春		2		1					
		経営戦略論	2秋		2							兼1
		経営情報論	3秋		2			1				
		経営科学	3春		2			1				
		中小企業・ベンチャー企業論	2春		2		1					
		金融経済論	2秋		2				1			

【令和3年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門教育科目	キャリア教育	キャリアデザインⅥ	3秋	1			1	2				
		キャリアデザインⅦ	4春		1		1					
		キャリアデザインⅧ	4秋		1		1					
	必修科目	経営学	1春	2			1					
		経済学入門	1春	2			1					
		法学概論	1春	2			1					
		簿記原理Ⅰ	1春	2			1					
		会計学原理	1秋	2			1					
		コンピュータサイエンス	1春	2			1					
		研究演習Ⅰ	2春	2			11	5	2	1		
		研究演習Ⅱ	2秋	2			11	5	2	1		
		研究演習Ⅲ	3春	2			11	4	1			
		研究演習Ⅳ	3秋	2			11	4	1			
		研究演習Ⅴ	4春	2			13	3				
		研究演習Ⅵ	4秋	2			13	3				
	基幹科目	経営史	2春		2		1					
		金融入門	1秋		2			1				
		人的資源管理	1秋		2		1					
		地域経営論	1秋		2		1		1			
		日本経済論	2春		2				1			
		民法Ⅰ	2春		2		1					
		市民社会論	1秋		2				1			
	情報・会計領域	簿記原理Ⅱ	1秋		2			1				
		中級簿記	2春		2		1					
		工業簿記	2春		2			1				
		財務諸表論	2春		2		1					
		インターネット	1秋		2		1					
		統計学	1秋		2		1					
	地域経営領域	統計演習	2春		2		1					
		経営管理論	2春		2		1					
		経営戦略論	2秋		2		1					
		経営情報論	3秋		2		1					
		経営科学	3春		2		1					
		中小企業・ベンチャー企業論	2春		2		1					
		金融経済論	2秋		2			1				

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専 門 教 育 科 目	地 域 経 営 学 領 域	保険論	3春	2				1			兼1
		労働問題	2秋	2		1					
		地域イノベーション・マネジメント	2秋	2		1					
		マーケティング論	2春	2			1				
		地域マーケティング	2秋	2			1				
		消費者行動論	3春	2							
		地域産業論	2春	2		1					
		農業概論	2春	2							
		農業経済学	2春	2				1			
		農業経営学	2秋	2				1			
		食料経済学	3春	2				1			
		水産経済論	2春	2		1					
		流通経済論	2秋	2		1					
		地域活性化システム論	3春	2			1				
		ミクロ経済学	2春	2		1					
		公共経済学	2秋	2		1					
		マクロ経済学	3春	2		1					
		経済政策論	3秋	2		1					
		財政学	3春	2		1					
		地方財政論	3秋	2		1					
		民法Ⅱ	2秋	2			1				
		商事法	3春	2			1				
		行政法	3秋	2			1				
		地域社会論	3春	2			1				
	情 報 ・ 会 計 領 域	原価計算論	2秋	2				1			
		上級簿記	2秋	2		1					
		管理会計論	2秋	2				1			
		監査論	3秋	2		1					
		税務会計論	3秋	2		1					
		経営分析論	3春	2		1					
		公会計論	3秋	2		1					
		情報社会論	2春	2		1					
		データベース設計	2春	2		1					
		データベース実習	2秋	2		1					
		情報システム設計	3春	2		1					

【令和3年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専 門 教 育 科 目	地 域 経 営 学 領 域	保険論	3春	2				1			兼1
		労働問題	2秋	2		1					
		地域イノベーション・マネジメント	2秋	2		1					
		マーケティング論	2春	2		1					
		地域マーケティング	2秋	2		1					
		消費者行動論	3春	2		1					
		地域産業論	2春	2		1					
		農業概論	2春	2							
		農業経済学	2春	2				1			
		農業経営学	2秋	2				1			
		食料経済学	3春	2				1			
		水産経済論	2春	2		1					
		流通経済論	2秋	2							
		地域活性化システム論	3春	2		1					
		ミクロ経済学	2春	2		1					
		公共経済学	2秋	2		1					
		マクロ経済学	3春	2		1					
		経済政策論	3秋	2		1					
		財政学	3春	2		1					
		地方財政論	3秋	2		1					
		民法Ⅱ	2秋	2			1				
		商事法	3春	2			1				
		行政法	3秋	2			1				
		地域社会論	3春	2				1			
	情 報 ・ 会 計 領 域	原価計算論	2秋	2				1			
		上級簿記	2秋	2		1					
		管理会計論	2秋	2				1			
		監査論	3秋	2		1					
		税務会計論	3秋	2		1					
		経営分析論	3春	2		1					
		公会計論	3秋	2		1					
		情報社会論	2春	2		1					
		データベース設計	2春	2		1					
		データベース実習	2秋	2		1					
		情報システム設計	3春	2		1					

【認可時又は届出時】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
					必修	選択	自由	教	准教	講	助	助	
専門教育科目	情報・会計領域	情報システム開発	3秋	2			1						
		プログラミング	2秋	2			1						
		アプリケーション開発実習Ⅰ	3春	2			1						
		アプリケーション開発実習Ⅱ	3秋	2			1						
		デザイン	2春	2			1						
		デザイン実習	2秋	2			1						
		マルチメディアシステム論	3春	2			1						
		グラフィックス	3秋	2									兼1
		情報と職業	3秋	2			1						
		職業指導	3春	2			1						
	共通選択科目	専門英語	3春	2				1					
		インターンシップ	3春	2			2						
		地域経営学特殊講義Ⅰ	3春	2			1						
		地域経営学特殊講義Ⅱ	3秋	2					1				
		地域経営学特殊講義Ⅲ	3秋	2					1				
		小計(90科目)	—	30	142	0	15	5	3	0	0	0	兼6
	教職科目	教師論	1秋	2			1						
		教育原理	2春	2			1						
		教育心理学	2秋	2									兼1
		教育行政	4春	2									兼1
		教育課程論	2春	2			1						
		商業科教育法A	3春	2			1						
		商業科教育法B	3秋	2			1						
		情報科教育法A	3春	2			1						
		情報科教育法B	3秋	2			1						
		特別活動論	3秋	2									兼1
		教育方法論	2秋	2									兼1
		生徒指導論	3春	2									兼1
		教育相談	3秋	2			1						
		教育実習A	4秋	3			1						兼1
		教職実践演習	4秋	2			1						兼1
		小計(15科目)	—	0	31	0	2	0	0	0	0	0	兼3
合計(132科目)				—	42	219	0	15	6	3	0	0	兼18
卒業要件及び履修方法													
・リベラルアーツ(28科目):必修科目12単位、選択科目18単位以上(教職科目除く) ※リベラルアーツで30単位以上履修 ・専門教育科目(89科目):必修科目30単位、選択科目64単位以上(教職科目除く) ※「キャリア教育」の必修科目6単位、「必修科目」の必修科目24単位および「選択科目」、「共通選択科目」の選択科目から64単位以上、合計94単位以上履修 合 計:必修科目42単位、選択科目82単位以上、合計124単位以上 ・履修科目の上限:1年次から3年次までの各学期において履修することのできる科目の単位数は、各24単位(1学年48単位)以内とする。ただし、当該学期に集中して行われる講義および教職専門科目、キャリアデザインⅠ～Ⅷは含まない。													

【令和3年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
					必修	選択	自由	教	准教	講	助	助	
専門教育科目	情報・会計領域	情報システム開発	3秋	2			1						
		プログラミング	2秋	2			1						
		アプリケーション開発実習Ⅰ	3春	2			1						
		アプリケーション開発実習Ⅱ	3秋	2			1						
		デザイン	2春	2			1						
		デザイン実習	2秋	2			1						
		マルチメディアシステム論	3春	2			1						
		グラフィックス	3秋	2			1						
		情報と職業	3秋	2			1						
		職業指導	3春	2			1						
	共通選択科目	専門英語	3春	2				1					
		インターンシップ	3春	2				1		1	1		
		地域経営学特殊講義Ⅰ	3春	2						1			
		地域経営学特殊講義Ⅱ	3秋	2					1				
		地域経営学特殊講義Ⅲ	3秋	2					1				
		小計(90科目)	—	30	142	0	14	5	2	1	0	0	兼2
	教職科目	教職概論	1秋	2			1						
		教育原理	2春	2									兼1
		教育心理学	2秋	2									兼3
		特別支援の理解	1秋	1									兼1
		教育行政	4春	2									兼1
		教育課程論	2春	2			1						兼1
		商業科教育法A	3春	2			2						
		商業科教育法B	3秋	2			2						
		情報科教育法A	3春	2			2						
		情報科教育法B	3秋	2			2						
		総合的な学習の時間の指導法	3秋	2			1						
		特別活動論	3秋	2									兼1
		教育方法論	2秋	2									兼2
		生徒指導論	3春	2									兼2
		教育相談	3秋	2					1				兼1
		進路指導論	3秋	1			1						
		教育実習A	4秋	3			1						
		教職実践演習	4秋	2			1						兼1
		小計(18科目)	—	0	35	0	4	1	0	0	0	0	兼7
合計(135科目)				—	42	223	0	15	6	2	1	0	兼23
卒業要件及び履修方法													
・リベラルアーツ(28科目):必修科目12単位、選択科目18単位以上(教職科目除く) ※リベラルアーツで30単位以上履修 ・専門教育科目(89科目):必修科目30単位、選択科目64単位以上(教職科目除く) ※「キャリア教育」の必修科目6単位、「必修科目」の必修科目24単位および「選択科目」、「共通選択科目」の選択科目から64単位以上、合計94単位以上履修 合 計:必修科目42単位、選択科目82単位以上、合計124単位以上 ・履修科目の上限:1年次から3年次までの各学期において履修することのできる科目の単位数は、各24単位(1学年48単位)以内とする。ただし、当該学期に集中して行われる講義および教職専門科目、キャリアデザインⅠ～Ⅷは含まない。													

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
リベラル アーツ	導 入 教 育	宗教学	1春	2							兼1
		キリスト教概論	1秋	2							兼1
		地域文化論	1秋	2							兼1
		基礎演習	1春	2		4	5	3			
		プレゼンテーション	1秋	2		4	5	3			
		情報処理基礎	1春	2			1				兼1
		日本語リテラシー	1春	2			1				兼1
		日本語表現リテラシー	1秋	2			1				兼1
	外 国 語 を 学 ぶ 領 域	英語 I	1春	2		1					
		英語 II	1秋	2			1				
		英語コミュニケーション	2春	2		1					
		英語 (TOEIC) I	2春	2			1				
		英語 (TOEIC) II	2秋	2			1				
		ドイツ語	1春	2							兼1
		ドイツ語コミュニケーション	1秋	2							兼1
	人 と し て の あ り 方 を 学 ぶ 領 域	哲学	1-2春秋	2							兼1
		芸術論	1-2春秋	2							兼1
		デザイン論	1-2春秋	2							兼1
		心の科学	1-2春秋	2							兼1
		行動の科学	1-2春秋	2							兼1
	社 会 の あ り 方 を 学 ぶ 領 域	歴史学	1-2春秋	2							兼1
		日本国憲法	1-2春秋	2			1				
		政治学	1-2春秋	2		1					
		社会学	1-2春秋	2			1				
		国際関係論	1-2春秋	2			1				
		海外事情	1-2春秋	2			1				
	学 自 領 を 然 域 学 と ぶ 科	自然科学概論	1-2春秋	2							兼1
		数学	1-2春秋	2			1				
		スポーツの科学	1-2春秋	2							兼3
		小計(29科目)	—								兼13
専 門 教 育 科 目	キ ャ リ ア 教 育	キャリアデザインⅠ	1春	1							兼1
		キャリアデザインⅡ	1秋	1							兼1
		キャリアデザインⅢ	2春	1		2	1	3			
		キャリアデザインⅣ	2秋	1		2	1	3			
		キャリアデザインⅤ	3春	1		2	1	3			

【令和元年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
リベラル アーツ	導 入 教 育	宗教学	1春	2							兼1
		キリスト教概論	1秋	2							兼1
		地域文化論	1秋	2							兼1
		基礎演習	1春	2			4	5	4		
		プレゼンテーション	1秋	2			4	5	4		
		情報処理基礎	1春	2			1				
		日本語リテラシー	1春	2			1				
		日本語表現リテラシー	1秋	2			1				兼1
	外 国 語 を 学 ぶ 領 域	英語 I	1春	2				1			
		英語 II	1秋	2			1				
		英語コミュニケーション	2春	2		1					
		英語 (TOEIC) I	2春	2			1				
		英語 (TOEIC) II	2秋	2			1				
		ドイツ語	1春	2							兼1
		ドイツ語コミュニケーション	1秋	2							兼1
	人 と し て の あ り 方 を 学 ぶ 領 域	哲学	1-2春秋	2							兼1
		芸術論	1-2春秋	2							兼1
		デザイン論	1-2春秋	2							兼1
		心の科学	1-2春秋	2							兼1
		行動の科学	1-2春秋	2							兼1
	社 会 の あ り 方 を 学 ぶ 領 域	歴史学	1-2春秋	2							兼1
		日本国憲法	1-2春秋	2			1				
		政治学	1-2春秋	2					1		
		社会学	1-2春秋	2				1			
		国際関係論	1-2春秋	2				1			
		海外事情	1-2春秋	2				1			
	学 自 領 を 然 域 学 と ぶ 科	自然科学概論	1-2春秋	2							兼1
		数学	1-2春秋	2				1			
		スポーツの科学	1-2春秋	2							兼3
		小計(29科目)	—	12	46	0	6	5	4		兼11
専 門 教 育 科 目	キ ャ リ ア 教 育	キャリアデザインⅠ	1春	1			1	1	1		兼1
		キャリアデザインⅡ	1秋	1			2	1	1		
		キャリアデザインⅢ	2春	1			2	2	3		
		キャリアデザインⅣ	2秋	1			2	2	3		
		キャリアデザインⅤ	3春	1			2	2	3		

【平成30年度】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専 門 教 育 科 目	キ ャ リ ア 教 育	キャリアデザインⅥ	3秋	1			2	1	3			
		キャリアデザインⅦ	4春		1		2	1	3			
		キャリアデザインⅧ	4秋		1		2	1	3			
	必 修 科 目	経営学	1春	2			1					
		経済学入門	1春	2			1					
		法学概論	1春	2				1				
		簿記原理Ⅰ	1春	2			1					
		会計学原理	1秋	2			1					
		コンピュータサイエンス	1春	2			1					
		研究演習Ⅰ	2春	2			10	2	3			
		研究演習Ⅱ	2秋	2			10	2	3			
		研究演習Ⅲ	3春	2			8	3	3			
		研究演習Ⅳ	3秋	2			8	3	3			
		研究演習Ⅴ	4春	2			8	3	3			
		研究演習Ⅵ	4秋	2			8	3	3			
	基 幹 科 目	経営史	2春		2		1					
		金融入門	1秋		2				1			
		人的資源管理	1秋		2		1					
		地域経営論	1秋		2		1					
		日本経済論	2春		2		1					
		民法Ⅰ	2春		2			1				
		市民社会論	1秋		2			1				
	情 報 ・ 会 計 領 域	簿記原理Ⅱ	1秋		2				1			
		中級簿記	2春		2		1					
		工業簿記	2春		2				1			
		財務諸表論	2春		2		1					
		インターネット	1秋		2		1					
		統計学	1秋		2			1				
	地 域 経 営 領 域	統計演習	2春		2		1	1				
		経営管理論	2春		2		1					
		経営戦略論	2秋		2							兼1
		経営情報論	3秋		2			1				
		経営科学	3春		2			1				
		中小企業・ベンチャー企業論	2春		2		1					
	選 択 科 目	金融経済論	2秋		2				1			

【令和元年度】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専 門 教 育 科 目	キ ャ リ ア 教 育	キャリアデザインⅥ	3秋	1			2	2	3			
		キャリアデザインⅦ	4春		1		2	1	3			
		キャリアデザインⅧ	4秋		1		2	1	3			
	必 修 科 目	経営学	1春	2			1					
		経済学入門	1春	2			1					
		法学概論	1春	2			1					
		簿記原理Ⅰ	1春	2			1					
		会計学原理	1秋	2			1					
		コンピュータサイエンス	1春	2			1					
		研究演習Ⅰ	2春	2			11	4	3			
		研究演習Ⅱ	2秋	2			11	4	3			
		研究演習Ⅲ	3春	2			8	3	3			
		研究演習Ⅳ	3秋	2			8	3	3			
		研究演習Ⅴ	4春	2			8	3	3			
		研究演習Ⅵ	4秋	2			8	3	3			
	基 幹 科 目	経営史	2春		2		1					
		金融入門	1秋		2				1			
		人的資源管理	1秋		2		1					
		地域経営論	1秋		2		1		1			
		日本経済論	2春		2		1					
		民法Ⅰ	2春		2		1					
		市民社会論	1秋		2			1				
	情 報 ・ 会 計 領 域	簿記原理Ⅱ	1秋		2				1			
		中級簿記	2春		2		1					
		工業簿記	2春		2				1			
		財務諸表論	2春		2		1					
		インターネット	1秋		2		1					
		統計学	1秋		2			1				
	地 域 経 営 領 域	統計演習	2春		2			1				
		経営管理論	2春		2		1					
		経営戦略論	2秋		2				1			
		経営情報論	3秋		2			1				
		経営科学	3春		2			1				
		中小企業・ベンチャー企業論	2春		2		1					
	選 択 科 目	金融経済論	2秋		2				1			

【平成30年度】

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
専 門 教 育 科 目	選 択 科 目	地 域 経 営 学 領 域	保険論	3春		2				1				
			労働問題	2秋		2		1						
			地域イノベーション・マネジメント	2秋		2		1						
			マーケティング論	2春		2			1					
			地域マーケティング	2秋		2			1					
			消費者行動論	3春		2								兼1
			地域産業論	2春		2		1						
			農業概論	2春		2								兼1
			農業経済学	2春		2				1				
			農業経営学	2秋		2				1				
			食料経済学	3春		2				1				兼1
			水産経済論	2春		2		1						
			流通経済論	2秋		2		1						
			地域活性化システム論	3春		2			1					
			ミクロ経済学	2春		2		1						
			公共経済学	2秋		2		1						
			マクロ経済学	3春		2		1						
			経済政策論	3秋		2		1						
			財政学	3春		2		1						
			地方財政論	3秋		2		1						
			民法Ⅱ	2秋		2			1					
			商事法	3春		2			1					
			行政法	3秋		2			1					
			地域社会論	3春		2			1					
	情 報 ・ 会 計 領 域	原価計算論	2秋		2				1					
		上級簿記	2秋		2		1							
管理会計論		2秋		2				1						
監査論		3秋		2		1								
税務会計論		3秋		2		1								
経営分析論		3春		2		1								
公会計論		3秋		2		1								
情報社会論		2春		2		1								
データベース設計		2春		2		1								
データベース実習		2秋		2		1								
情報システム設計		3春		2		1								

【令和元年度】

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼任			
					必修	選択	自由	教 授	准 教授	講 師	助 教		助 手		
専門 教育 科目	選択 科目	地域 経営 学 領域	保険論	3春		2				1				兼1	
			労働問題	2秋		2		1							
			地域イノベーション・マネジメント	2秋		2									
			マーケティング論	2春		2			1						
			地域マーケティング	2秋		2			1						
			消費者行動論	3春		2			1						
			地域産業論	2春		2		1							
			農業概論	2春		2							兼1		
			農業経済学	2春		2			1						
			農業経営学	2秋		2			1						
			食料経済学	3春		2			1				兼1		
			水産経済論	2春		2		1							
			流通経済論	2秋		2							兼1		
			地域活性化システム論	3春		2			1						
			ミクロ経済学	2春		2			1						
			公共経済学	2秋		2			1						
			マクロ経済学	3春		2			1						
			経済政策論	3秋		2			1						
		財政学	3春		2					1					
		地方財政論	3秋		2					1					
		民法Ⅱ	2秋		2			1							
		商事法	3春		2			1							
		行政法	3秋		2			1							
		地域社会論	3春		2				1						
		情報・ 会計 領域	原価計算論	2秋		2				1					
			上級簿記	2秋		2		1							
			管理会計論	2秋		2				1					
			監査論	3秋		2		1							
			税務会計論	3秋		2		1							
			経営分析論	3春		2		1							
			公会計論	3秋		2		1							
			情報社会論	2春		2		1							
			データベース設計	2春		2		1							
			データベース実習	2秋		2		1							
情報システム設計	3春		2			1									

【平成30年度】

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
専 門 教 育 科 目	選 択 科 目	情 報 ・ 会 計 領 域	情報システム開発	3秋		2		1						兼1
			プログラミング	2秋		2		1						
			アプリケーション開発実習Ⅰ	3春		2		1						
			アプリケーション開発実習Ⅱ	3秋		2		1						
			デザイン	2春		2		1						
			デザイン実習	2秋		2		1						
			マルチメディアシステム論	3春		2		1						
			グラフィックス	3秋		2								
			情報と職業	3秋		2		1						
	職業指導	3春		2		1								
	共 通 選 択 科 目	専門英語	3春		2			1						
		インターンシップ	3春		2		2							
		地域経営学特殊講義Ⅰ	3春		2		1							
		地域経営学特殊講義Ⅱ	3秋		2				1					
		地域経営学特殊講義Ⅲ	3秋		2				1					
		小計(90科目)	—	30	142	0	15	5	3	0	0	兼6		
	教 職 科 目	教職概論	1秋		2		1							
		教育原理	2春		2								兼1	
		教育心理学	2秋		2								兼3	
		教育行政	4春		2								兼1	
		教育課程論	2春		2		1						兼1	
		商業科教育法A	3春		2		2							
		商業科教育法B	3秋		2		2							
		情報科教育法A	3春		2		2							
		情報科教育法B	3秋		2		2							
		特別活動論	3秋		2								兼1	
		教育方法論	2秋		2								兼2	
		生徒指導論	3春		2								兼2	
		教育相談	3秋		2		1						兼1	
		教育実習A	4秋		3		1						兼1	
		教職実践演習	4秋		2		1						兼1	
		小計(15科目)	—	0	31	0	2	0	0	0	0	兼7		
合計(132科目)				—	42	219	0	15	6	3	0	0	兼22	
卒業要件及び履修方法														
・リベラルアーツ(28科目):必修科目12単位、選択科目18単位以上(教職科目除く) ※リベラルアーツで30単位以上履修 ・専門教育科目(89科目):必修科目30単位、選択科目64単位以上(教職科目除く) ※「キャリア教育」の必修科目6単位、「必修科目」の必修科目24単位および「選択科目」、 「共通選択科目」の選択科目から64単位以上、合計94単位以上履修 合 計:必修科目42単位、選択科目82単位以上、合計124単位以上 ・履修科目の上限:1年次から3年次までの各学期において履修することのできる科目の単 位数は、各24単位(1学年48単位)以内とする。ただし、当該学期に集中 して行われる講義および教職専門科目、キャリアデザインⅠ～Ⅷは含ま ない。														

【令和元年度】

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				兼 任 ・ 兼 担		
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教		助 手	
専 門 教 育 科 目	選 択 科 目	情 報 ・ 会 計 領 域	情報システム開発	3秋		2		1						
			プログラミング	2秋		2		1						
			アプリケーション開発実習Ⅰ	3春		2		1						
			アプリケーション開発実習Ⅱ	3秋		2		1						
			デザイン	2春		2		1						
			デザイン実習	2秋		2		1						
			マルチメディアシステム論	3春		2		1						
			グラフィックス	3秋		2			1					
			情報と職業	3秋		2		1						
	職業指導	3春		2		1								
	共 通 選 択 科 目	専門英語	3春		2			1						
		インターンシップ	3春		2			1	1	1				
		地域経営学特殊講義Ⅰ	3春		2								兼1	
		地域経営学特殊講義Ⅱ	3秋		2			1						
		地域経営学特殊講義Ⅲ	3秋		2				1					
	小計(90科目)			—	30	142	0	13	6	4	0	0	兼4	
	教 職 科 目	教職概論	1秋		2		1							兼1
		教育原理	2春		2									兼3
		教育心理学	2秋		2									兼1
		特別支援の理解	1秋		1									兼1
		教育行政	4春		2									兼1
		教育課程論	2春		2		1							兼1
		商業科教育法A	3春		2		2							
		商業科教育法B	3秋		2		2							
		情報科教育法A	3春		2		2							
		情報科教育法B	3秋		2		2							
		総合的な学習の時間の指導法	3秋		2		1							
		特別活動論	3秋		2									兼1
		教育方法論	2秋		2									兼2
		生徒指導論	3春		2									兼2
		教育相談	3秋		2		1							兼1
		進路指導論	3秋		1		1							
		教育実習A	4秋		3		1							
		教職実践演習	4秋		2		1							兼1
	小計(18科目)			—	0	35	0	3	0	0	0	0	兼7	
合計(135科目)				—	42	179	0	14	6	4	0	0	兼23	
卒業要件及び履修方法														
・リベラルアーツ(28科目):必修科目12単位、選択科目18単位以上(教職科目除く) ※リベラルアーツで30単位以上履修 ・専門教育科目(89科目):必修科目30単位、選択科目64単位以上(教職科目除く) ※「キャリア教育」の必修科目6単位、「必修科目」の必修科目24単位および「選択科目」、 「共通選択科目」の選択科目から64単位以上、合計94単位以上履修 合 計:必修科目42単位、選択科目82単位以上、合計124単位以上 ・履修科目の上限:1年次から3年次までの各学期において履修することのできる科目の単 位数は、各24単位(1学年48単位)以内とする。ただし、当該学期に集中 して行われる講義および教職専門科目、キャリアデザインⅠ～Ⅷは含ま ない。														

【令和2年度】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
リベラル アーツ	導入 教育	宗教学	1春	2									兼1
		キリスト教概論	1秋	2									兼1
		地域文化論	1秋		2								兼1
		基礎演習	1春	2			6	4	4	1			
		プレゼンテーション	1秋	2			6	4	4	1			
		情報処理基礎	1春	2					1		1		
		日本語リテラシー	1春	2				1					
		日本語表現リテラシー	1秋		2		1						兼1
	外国 語を学 ぶ領 域	英語Ⅰ	1春		2			1					
		英語Ⅱ	1秋		2		1						
		英語コミュニケーション	2春		2		1						
		英語 (TOEIC)Ⅰ	2春		2			1					
		英語 (TOEIC)Ⅱ	2秋		2			1					
		ドイツ語	1春		2								兼1
		ドイツ語コミュニケーション	1秋		2								兼1
		人とし てのあ り方 を学 ぶ領 域	哲学	1・2春秋		2							
	芸術論		1・2春秋		2								兼1
	デザイン論		1・2春秋		2								兼1
	心の科学		1・2春秋		2								兼1
	行動の科学		1・2春秋		2								兼1
	社会 のあり 方を学 ぶ領 域	歴史学	1・2春秋		2								兼1
		日本国憲法	1・2春秋		2		1						
		政治学	1・2春秋		2				1				
		社会学	1・2春秋		2				1				
		国際関係論	1・2春秋		2				1				
		海外事情	1・2春秋		2			1					
	自然 領域と 科学	自然科学概論	1・2春秋		2								兼1
		数学	1・2春秋		2			1					
		スポーツの科学	1・2春秋		2								兼4
	小計 (29科目)	—	12	46	0	7	5	4	1	0		兼12	
専門 教育 科目	キャ リア 教育	キャリアデザインⅠ	1春	1			1		1				
		キャリアデザインⅡ	1秋	1			2		1				
		キャリアデザインⅢ	2春	1			3	3	2				
		キャリアデザインⅣ	2秋	1			2	2	3				
		キャリアデザインⅤ	3春	1			2	2	3				

【令和2年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専 門 教 育 科 目	キ ャ リ ア 教 育 リ ア	キャリアデザインⅥ	3秋	1		2	2	3			
		キャリアデザインⅦ	4春		1	1					
		キャリアデザインⅧ	4秋		1	1			1		
	必 修 科 目	経営学	1春	2		1					
		経営学入門	1春	2		1					
		法学概論	1春	2		1					
		簿記原理Ⅰ	1春	2		1					
		会計学原理	1秋	2		1					
		コンピュータサイエンス	1春	2		1					
		研究演習Ⅰ	2春	2		10	4	2			
		研究演習Ⅱ	2秋	2		10	4	2			
		研究演習Ⅲ	3春	2		12	3	2			
		研究演習Ⅳ	3秋	2		12	3	2			
		研究演習Ⅴ	4春	2		11	3	2			
		研究演習Ⅵ	4秋	2		11	3	2			
	基 幹 科 目	地 域 経 営 領 域	経営史	2春	2	1					
			金融入門	1秋	2			1			
			人的資源管理	1秋	2	1					
			地域経営論	1秋	2	1		1			
			日本経済論	2春	2			1			
			民法Ⅰ	2春	2	1					
			市民社会論	1秋	2			1			
		情 報 ・ 会 計 領 域	簿記原理Ⅱ	1秋	2		1				
			中級簿記	2春	2	1					
			工業簿記	2春	2		1				
			財務諸表論	2春	2	1					
			インターネット	1秋	2	1					
			統計学	1秋	2		1				
			統計演習	2春	2		1				
	選 択 科 目	地 域 経 営 領 域	経営管理論	2春	2	1					
			経営戦略論	2秋	2	1					
			経営情報論	3秋	2		1				
			経営科学	3春	2		1				
			中小企業・ベンチャー企業論	2春	2	1					
			金融経済論	2秋	2			1			

【令和2年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専 門 教 育 科 目	地 域 経 営 学 領 域	保険論	3春	2				1			
		労働問題	2秋	2		1					
		地域イノベーション・マネジメント	2秋	2							兼1
		マーケティング論	2春	2		1					
		地域マーケティング	2秋	2		1					
		消費者行動論	3春	2		1					
		地域産業論	2春	2		1					
		農業概論	2春	2							兼1
		農業経済学	2春	2			1				
		農業経営学	2秋	2			1				
		食料経済学	3春	2			1				
		水産経済論	2春	2		1					
		流通経済論	2秋	2							兼1
		地域活性化システム論	3春	2			1				
		ミクロ経済学	2春	2		1					
		公共経済学	2秋	2		1					
		マクロ経済学	3春	2		1					
		経済政策論	3秋	2		1					
		財政学	3春	2				1			
		地方財政論	3秋	2				1			
		民法Ⅱ	2秋	2		1					
		商事法	3春	2		1					
		行政法	3秋	2		1					
		地域社会論	3春	2				1			
	情 報 ・ 会 計 領 域	原価計算論	2秋	2			1				
		上級簿記	2秋	2		1					
		管理会計論	2秋	2			1				
		監査論	3秋	2		1					
		税務会計論	3秋	2		1					
		経営分析論	3春	2		1					
		公会計論	3秋	2		1					
		情報社会論	2春	2		1					
		データベース設計	2春	2		1					
		データベース実習	2秋	2		1					
		情報システム設計	3春	2		1					

【令和２年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
				必修	選択	自由	教	准教	講	助	助		
専門教育科目	選択科目	情報システム開発	3秋		2		1						
		プログラミング	2秋		2		1						
		アプリケーション開発実習Ⅰ	3春		2		1						
		アプリケーション開発実習Ⅱ	3秋		2		1						
		デザイン	2春		2		1						
		デザイン実習	2秋		2		1						
		マルチメディアシステム論	3春		2		1						
		グラフィックス	3秋		2		1						
		情報と職業	3秋		2		1						
		職業指導	3春		2		1						
	共通選択科目	専門英語	3春		2			1					
		インターンシップ	3春		2			1	1	1			
		地域経営学特殊講義Ⅰ	3春		2							兼1	
		地域経営学特殊講義Ⅱ	3秋		2			1					
		地域経営学特殊講義Ⅲ	3秋		2				1				
		小計(90科目)	—	30	142	0	15	5	4	1	0	兼3	
		教職科目	教職概論	1秋		2		1					
			教育原理	2春		2							兼1
			教育心理学	2秋		2							兼3
			特別支援の理解	1秋		1							兼1
	教育行政		4春		2							兼1	
	教育課程論		2春		2		1			1		兼1	
	商業科教育法A		3春		2		2						
	商業科教育法B		3秋		2		2						
	情報科教育法A		3春		2		2						
	情報科教育法B		3秋		2		2						
	総合的な学習の時間の指導法		3秋		2		1						
	特別活動論		3秋		2							兼1	
	教育方法論		2秋		2							兼2	
	生徒指導論		3春		2							兼2	
	教育相談		3秋		2		1					兼1	
	進路指導論		3秋		1		1						
	教育実習A		4秋		3		1						
	教職実践演習		4秋		2		1					兼1	
	小計(18科目)		—	0	35	0	3	0	0	0	0	兼7	
合計(135科目)			—	42	179	0	15	5	4	1	0	兼22	
卒業要件及び履修方法													
・リベラルアーツ(28科目):必修科目12単位、選択科目18単位以上(教職科目除く) ※リベラルアーツで30単位以上履修 ・専門教育科目(89科目):必修科目30単位、選択科目64単位以上(教職科目除く) ※「キャリア教育」の必修科目6単位、「必修科目」の必修科目24単位および「選択科目」、「共通選択科目」の選択科目から64単位以上、合計94単位以上履修 合 計:必修科目42単位、選択科目82単位以上、合計124単位以上 ・履修科目の上限:1年次から3年次までの各学期において履修することのできる科目の単位数は、各24単位(1学年48単位)以内とする。ただし、当該学期に集中して行われる講義および教職専門科目、キャリアデザインⅠ～Ⅲは含まない。													

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任・兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。
 - ・ (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・基礎演習ならびにプレゼンテーションは、入学者が72名であったため、教授を5名から4名に変更して実施。
- ・地域イノベーション・マネジメントならびに地域経営学特殊講義Ⅰは、専任教員（教授）から兼任・教授へ変更。申請時は大谷学長であったが、任期満了に伴い兼任へ変更。
- ・教員組織充実を図るために、兼任教員を准教授として採用。
- ・流通経済論は、専任教員（教授）から兼任へ変更。申請時は中居教授であったが、任期満了に伴い兼任・講師へ変更。
- ・教職課程申請結果に伴い、以下の内容へ変更。
 - ①授業科目名称の変更
「教師論」を「教職概論」へ変更
 - ②専任教員等の配置
「教育原理」：教授から兼任へ変更
「教育心理学」：兼任1名を3名へ変更
「教育課程論」：兼任1名を追加
「商業科教育法A・B」：教授1名を追加
「情報科教育法A・B」：教授1名を追加
「教育方法論」：兼任1名を追加
「生徒指導論」：兼任1名を追加
「教育相談」：兼任1名を追加

【令和元年度】

- ・基礎演習・プレゼンテーションの教育効果を考慮し、専任教員等の配置を「講師3」から「講師4」に変更。
- ・英語Ⅰ・英語Ⅱの教育効果を考慮し、専任教員等の配置を変更。
- ・福祉教授退職に伴い、「政治学」「財政学」「地方財政学」の専任教員等の配置を「講師1」に変更。
- ・キャリアデザインⅠの教育効果を考慮し、専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」「准教授1」「講師1」に変更。
- ・キャリアデザインⅡの教育効果を考慮し、専任教員等の配置を「兼1」から「教授2」「准教授1」「講師1」に変更。
- ・キャリアデザインⅢ・Ⅳの教育効果を考慮し、専任教員等の配置を「教授2」「准教授2」「講師3」に変更。
- ・研究演習Ⅰ・Ⅱの教育効果を考慮し、専任教員等の配置を「教授1」「准教授4」に変更。
- ・地域経営論の教育効果を考慮し、専任教員「講師1」を追加。
- ・経営戦略論の教育効果を考慮し、専任教員「准教授1」を追加。
- ・グラフィックスの教育効果を考慮し、専任教員等の配置を「兼1」から「准教授1」に変更。
- ・インターンシップの教育効果を考慮し、専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」「准教授1」「講師1」に変更。
- ・教職課程申請結果に伴い、以下の内容へ変更。
 - ①授業科目の追加
「特別支援の理解」「総合的な学習の時間の指導法」「進路指導論」を追加。
 - ②専任教員等の配置
「特別支援の理解」については、「兼任1」を追加
「総合的な学習の時間の指導法」については、「教授1」を追加。
「進路指導論」については、「教授1」を追加。

【令和2年度】

- ・基礎演習・プレゼンテーションの教育効果を考慮し、専任教員等の配置を「教授4」から「教授6」、「助教0」から「助教1」に変更。
- ・齊藤綾美准教授退職に伴い、「社会学」「国際関係論」「市民社会論」「地域社会論」を「講師1」に変更。
- ・キャリアデザインⅠの教育効果を見直し、専任教員等の配置を変更。
- ・キャリアデザインⅡの教育効果を見直し、専任教員等の配置を変更。
- ・キャリアデザインⅢの教育効果を考慮し、専任教員等の配置を「教授2」「准教授2」「講師3」から「教授3」「准教授3」「講師2」に変更。
- ・キャリアデザインⅣの教育効果を見直し、専任教員等の配置を変更。
- ・キャリアデザインⅤの教育効果を見直し、専任教員等の配置を変更。
- ・研究演習Ⅰの教育効果を見直し、専任教員等の配置を変更。
- ・研究演習Ⅱの教育効果を見直し、専任教員等の配置を変更。
- ・研究演習Ⅲ・Ⅳの教育効果を考慮し、専任教員等の配置を「教授8」「准教授3」「講師3」から「教授12」「准教授3」「講師2」に変更。
- ・研究演習Ⅴ・Ⅵの教育効果を考慮し、専任教員等の配置を「教授8」「准教授3」「講師3」から「教授11」「准教授3」「講師2」に変更。

【令和3年度】

- ・地域文化論の教育効果を考慮し、専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・基礎演習・プレゼンテーションの教育効果を考慮し、専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授5」、「講師4」から「講師2」に変更。
- ・海外事情の教育効果を考慮し、専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」「講師1」「兼任1」に変更。
- ・数学の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・キャリアデザインⅠの教育効果を考慮し、「教授1」「講師1」に「准教授1」を追加。
- ・キャリアデザインⅡの教育効果を考慮し、「教授1」「講師1」に「准教授1」を追加。
- ・キャリアデザインⅢの教育効果を見直し、専任教員等の配置を「教授3」「准教授3」「講師2」から「教授2」「准教授2」に変更。
- ・キャリアデザインⅣの教育効果を見直し、専任教員等の配置を「教授2」「准教授2」「講師3」から「教授3」「准教授2」に変更。
- ・キャリアデザインⅤの教育効果を見直し、専任教員等の配置を「教授2」「准教授2」「講師3」から「教授1」「准教授2」に変更。
- ・キャリアデザインⅥの教育効果を見直し、専任教員等の配置を「教授2」「准教授2」「講師3」から「教授1」「准教授2」に変更。
- ・キャリアデザインⅦの教育効果を見直し、専任教員等の配置を「教授1」「助教1」から「教授1」に変更。
- ・研究演習Ⅰ・Ⅱの教育効果を見直し、専任教員等の配置を「教授10」「准教授4」「講師2」から「教授11」「准教授5」「講師2」「助教1」に変更。
- ・研究演習Ⅲ・Ⅳの教育効果を見直し、専任教員等の配置を「教授12」「准教授3」「講師2」から「教授11」「准教授4」「講師1」に変更。
- ・研究演習Ⅴ・Ⅵの教育効果を見直し、専任教員等の配置を「教授11」「准教授3」「講師2」から「教授13」「准教授3」に変更。
- ・金融入門の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・統計学・統計演習の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・経営情報論・経営科学の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・金融経済論・保険論の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・地域イノベーション・マネジメントの専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・地域活性化システム論の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・財政学・地域財政学の専任教員等の配置を「講師1」から「教授1」に変更。
- ・地域経営学特殊講義Ⅰの専任教員等の配置を「兼1」から「講師1」に変更。
- ・地域経営学特殊講義Ⅲの専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・教育相談の専任教員等の配置を「教授1」「兼1」から「准教授1」「兼1」に変更。

- (注) ・ 2 (1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
24 科目	110 科目	0 科目	134 科目	24 科目 [0]	113 科目 [0]	0 科目 [0]	137 科目 [3]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{134} = \boxed{} 0\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校 舎 敷 地	14,146 m ²	－ m ²	－ m ²	14,146 m ²				
	運動場用地	15,000 m ²	－ m ²	－ m ²	15,000 m ²				
	小 計	29,146 m ²	－ m ²	－ m ²	29,146 m ²				
	そ の 他	35,484 m ²	－ m ²	－ m ²	35,484 m ²				
	合 計	64,630 m ²	－ m ²	－ m ²	64,630 m ²				
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	高校との共用 (7号館3・4階) 710.94㎡ 八戸学院光星高等学校 収容定員：1,170名 青森県の基準面積： 6,120㎡			
		2,954.98 m ²	大学他学科・短大と共用 11,719.78 m ² 高校と共用 710.94 m ²	短大専用 6,621.21 m ² 高校専用 18,785.47 m ²	40,792.39 m ²				
		(2,954.98 m ²)	(12,430.72 m ²)	(25,406.68 m ²)	(40,792.38 m ²)				
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体 (八戸学院大学短期大学部と共用)		
		15 室	25 室	7 室	1 室 (補助職員 4人)	0 室 (補助職員 0人)			
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数				
		地域経営学部 地域経営学科			22 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	図書について、除籍のため減少。学術雑誌について、見直しをして減少。視聴覚資料について、購入のため増減。(2)学術雑誌ならびに電子ジャーナルについて、除籍のため減少。(元)	
	地域経営学部 地域経営学科	108,688 [9,839] 112,990 [10,648] 109,164 [9,714] 111,701 [9,860] (108,196 [9,837])	62 [3] 30 [0] 28 [0] 30 [1] (62 [3])	2 [2] 0 [0] (2 [2])	477 713 673 635 (477)	897 (897)	0 (0)		
		計	108,688 [9,839] (108,196 [9,837])	62 [3] (62 [3])	2 [2] (2 [2])	477 (477)	897 (897)		0 (0)
(6) 図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体 (八戸学院大学短期大学部と共用)	
		1,646 m ²		188 席		約195,000 冊			
(7) 体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体	
		2,578 m ²		硬式野球場、サッカー場、ラグビー場 他					
(8) 経費の見積り及び 維持方法の概要	経費の見 積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	教員1人当たり研究費等 200 千円 共同研究費等 2,000 千円 設備購入費 0 千円 学生1人当たり 納付金 1,210 千円 学生納付金以外の維持方法の概要 手数料収入、資産運用収入、事業収入
		教員 1 人 当 り 研 究 費 等	300 千円	300 千円	図書購入費	500 千円	500 千円	500 千円	
	共 同 研 究 費 等	2,000 千円	2,000 千円	設備購入費	0 千円	0 千円	0 千円		
	学生 1 人 当 り 納付金	第 1 年 次	第 2 年 次	第 3 年 次	第 4 年 次	第 5 年 次	第 6 年 次		
		1,210 千円	940 千円	940 千円	940 千円	－ 千円	－ 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		手数料収入、資産運用収入、事業収入							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号（その1の1）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（1）校地等」及び「（2）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。）
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
 - ・ 「（5）図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（2）」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「（8）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大 学 の 名 称	八 戸 学 院 大 学						学生募集停止学科数	0	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備 考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所 在 地	
地域経営学部	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
地域経営学科	4	80	—	320	学士(地域経営学)	0.97	1.1	—	平成31年度	青森県八戸市美保野13-98	
健康医療学部											
人間健康学科	4	80	—	320	学士(人間健康学)	1.23	1.26	—	平成17年度	青森県八戸市美保野13-98	
健康医療学部											
看護学科	4	80	—	320	学士(看護学)	0.82	0.78	—	平成28年度	青森県八戸市美保野13-98	
大学全体	—	240	—	640		1.01	1.05	—	—	—	
大 学 の 名 称	八戸学院大学短期大学部						学生募集停止学科数	0	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備 考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所 在 地	
幼児保育学科	2	80	—	160	短期大学士(幼児保育学)	0.95	1.08	—	昭和46年度	青森県八戸市美保野13-384	定員変更(2) 100名から80名
介護福祉学科	2	40	—	80	短期大学士(介護福祉学)	0.46	0.4	—	令和元年度	青森県八戸市美保野13-384	
大学全体	—	120	—	240	—	0.8	—	—			

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<地域経営学部 地域経営学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別		氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別		氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別		氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別		氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
職名	職名	担当授業科目名	職名	職名	担当授業科目名	職名	職名	担当授業科目名	職名	職名	担当授業科目名
専	教授 (専任)	大谷 真樹 (57) ＜平成30年4月＞ 学士（経済学） 地域イノベーション・マネジメント 地域経営学特殊講義Ⅰ	兼任 講師	専任	大谷 真樹 (57) ＜平成30年4月＞ 学士（経済学） 地域イノベーション・マネジメント 地域経営学特殊講義Ⅰ	兼任 教授	専任	大谷 真樹 (59) ＜平成30年4月＞ 学士（経済学） 地域イノベーション・マネジメント 地域経営学特殊講義Ⅰ	兼任 教授	専任	大谷 真樹 (68) ＜平成30年4月＞ 修士（商学） 修士（経済学） 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 経営史 地域経営論 税務会計論
		大沢 泉 (65) ＜平成30年4月＞ 修士（商学） 修士（経済学） 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 経営史 地域経営論 税務会計論 商業科教育法A 商業科教育法B			大沢 泉 (66) ＜平成30年4月＞ 修士（商学） 修士（経済学） 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 経営史 地域経営論 税務会計論 キャリアデザインⅡ 商業科教育法A 商業科教育法B			大沢 泉 (67) ＜平成30年4月＞ 修士（商学） 修士（経済学） 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 経営史 地域経営論 税務会計論 キャリアデザインⅡ 商業科教育法A 商業科教育法B			
専	教授 (専任)	大沢 泉 (65) ＜平成30年4月＞ 修士（商学） 修士（経済学） 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 経営史 地域経営論 税務会計論	専	教授 (専任)	大沢 泉 (65) ＜平成30年4月＞ 修士（商学） 修士（経済学） 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 経営史 地域経営論 税務会計論 商業科教育法A 商業科教育法B	専	教授 (専任)	大沢 泉 (66) ＜平成30年4月＞ 修士（商学） 修士（経済学） 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 経営史 地域経営論 税務会計論 キャリアデザインⅡ 商業科教育法A 商業科教育法B	専	教授 (専任)	大沢 泉 (67) ＜平成30年4月＞ 修士（商学） 修士（経済学） 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 経営史 地域経営論 税務会計論 キャリアデザインⅡ 商業科教育法A 商業科教育法B
		研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 経営史 地域経営論 税務会計論			研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 経営史 地域経営論 税務会計論 キャリアデザインⅡ 商業科教育法A 商業科教育法B			研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 経営史 地域経営論 税務会計論 キャリアデザインⅡ 商業科教育法A 商業科教育法B			
専	教授 (専任)	丹羽 浩正 (64) ＜平成30年4月＞ 修士（商学） 経営学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 人的資源管理 経営管理論 労働問題 インターンシップ	専	教授 (専任)	丹羽 浩正 (64) ＜平成30年4月＞ 修士（商学） 経営学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 人的資源管理 経営管理論 労働問題 インターンシップ	専	教授 (専任)	丹羽 浩正 (66) ＜平成30年4月＞ 修士（商学） 経営学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 人的資源管理 経営管理論 労働問題 インターンシップ	専	教授 (専任)	丹羽 浩正 (67) ＜平成30年4月＞ 修士（商学） 経営学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 人的資源管理 経営管理論 労働問題 インターンシップ
		研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 人的資源管理 経営管理論 労働問題 インターンシップ			研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 人的資源管理 経営管理論 労働問題 インターンシップ			研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 人的資源管理 経営管理論 労働問題 インターンシップ			
専	教授 (専任)	玉樹 真一郎 (40) ＜平成30年4月＞ 修士（知識科学） 中小企業・ベンチャー企業論 情報システム設計 情報システム開発 アプリケーション開発実習Ⅰ アプリケーション開発実習Ⅱ デザイン	専	教授 (専任)	玉樹 真一郎 (40) ＜平成30年4月＞ 修士（知識科学） 中小企業・ベンチャー企業論 情報システム設計 情報システム開発 アプリケーション開発実習Ⅰ アプリケーション開発実習Ⅱ デザイン	専	教授 (専任)	玉樹 真一郎 (42) ＜平成30年4月＞ 修士（知識科学） 中小企業・ベンチャー企業論 情報システム設計 情報システム開発 アプリケーション開発実習Ⅰ アプリケーション開発実習Ⅱ デザイン	専	教授 (専任)	玉樹 真一郎 (43) ＜平成30年4月＞ 修士（知識科学） 中小企業・ベンチャー企業論 情報システム設計 情報システム開発 アプリケーション開発実習Ⅰ アプリケーション開発実習Ⅱ デザイン
		研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 経営分析論 公金計論			研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 経営分析論 公金計論			研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 経営分析論 公金計論			
専	教授 (専任)	田中 哲 (61) ＜平成30年4月＞ 修士（商学） キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅣ キャリアデザインⅤ キャリアデザインⅥ キャリアデザインⅦ キャリアデザインⅧ 会計学原理 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 財務諸表論 経営分析論 公金計論	専	教授 (専任)	田中 哲 (61) ＜平成30年4月＞ 修士（商学） キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅣ キャリアデザインⅤ キャリアデザインⅥ キャリアデザインⅦ キャリアデザインⅧ 会計学原理 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 財務諸表論 経営分析論 公金計論	専	教授 (専任)	田中 哲 (62) ＜平成30年4月＞ 修士（商学） キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅣ キャリアデザインⅤ キャリアデザインⅥ キャリアデザインⅦ キャリアデザインⅧ 会計学原理 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 財務諸表論 経営分析論 公金計論	専	教授 (専任)	田中 哲 (63) ＜平成30年4月＞ 修士（商学） キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅣ キャリアデザインⅤ キャリアデザインⅥ キャリアデザインⅦ キャリアデザインⅧ 会計学原理 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 財務諸表論 経営分析論 公金計論
		研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 財務諸表論 経営分析論 公金計論			研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 財務諸表論 経営分析論 公金計論			研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 財務諸表論 経営分析論 公金計論			
専	教授 (専任)	村本 卓 (57) ＜平成30年4月＞ 学士（工学） 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ インターネット 情報社会論 データベース設計 データベース実習 プログラミング 情報科教育法A 情報科教育法B	専	教授 (専任)	村本 卓 (57) ＜平成30年4月＞ 学士（工学） 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ インターネット 情報社会論 データベース設計 データベース実習 プログラミング 情報科教育法A 情報科教育法B	専	教授 (専任)	村本 卓 (58) ＜平成30年4月＞ 学士（工学） 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ インターネット 情報社会論 データベース設計 データベース実習 プログラミング 情報科教育法A 情報科教育法B	専	教授 (専任)	村本 卓 (59) ＜平成30年4月＞ 学士（工学） 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ インターネット 情報社会論 データベース設計 データベース実習 プログラミング 情報科教育法A 情報科教育法B
		研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ インターネット 情報社会論 データベース設計 データベース実習 プログラミング 情報科教育法A 情報科教育法B			研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ インターネット 情報社会論 データベース設計 データベース実習 プログラミング 情報科教育法A 情報科教育法B			研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ インターネット 情報社会論 データベース設計 データベース実習 プログラミング 情報科教育法A 情報科教育法B			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	奈良 卓 (52) <平成30年4月> 修士(経済学)	専	教授	奈良 卓 (52) <平成30年4月> 修士(経済学)	専	教授	奈良 卓 (53) <平成30年4月> 修士(経済学)	専	教授	奈良 卓 (54) <平成30年4月> 修士(経済学)	専	教授	奈良 卓 (55) <平成30年4月> 修士(経済学)
		基礎演習 プレゼンテーション 経済学入門 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ ミクロ経済学 公共経済学 マクロ経済学 経済政策論 インターナショナル			基礎演習 プレゼンテーション 経済学入門 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ ミクロ経済学 公共経済学 マクロ経済学 経済政策論 インターナショナル			経済学入門 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ ミクロ経済学 公共経済学 マクロ経済学 経済政策論 インターナショナル			経済学入門 基礎演習 プレゼンテーション 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ ミクロ経済学 公共経済学 マクロ経済学 経済政策論			基礎演習 プレゼンテーション 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 経済学入門 ミクロ経済学 公共経済学 マクロ経済学 経済政策論
専	教授	中居 裕 (70) <平成30年4月> 博士(学術学)	兼任	講師	中居 裕 (70) <平成30年4月> 博士(学術学)	兼任	講師	中居 裕 (71) <平成30年4月> 博士(学術学)	兼任	講師	中居 裕 (72) <平成30年4月> 博士(学術学)	兼任	講師	中居 裕 (73) <平成30年4月> 博士(学術学)
		基礎演習 プレゼンテーション 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 水産経済論 流通経済論			流通経済論			流通経済論			流通経済論			流通経済論
専	教授	B・グロスマン (52) <平成30年4月> 学士(文学)	専	教授	B・グロスマン (52) <平成30年4月> 学士(文学)	専	教授	B・グロスマン (53) <平成30年4月> 学士(文学)	専	教授	B・グロスマン (54) <平成30年4月> 学士(文学)	専	教授	B・グロスマン (55) <平成30年4月> 学士(文学)
		英語Ⅰ 英語コミュニケーション 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ			英語Ⅰ 英語コミュニケーション 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ			英語Ⅱ 英語コミュニケーション 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ			英語Ⅱ 英語コミュニケーション 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ			研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 英語Ⅱ 英語コミュニケーション
専	教授	長谷川 美千留 (47) <平成30年4月> 修士(商学)	専	教授	長谷川 美千留 (47) <平成30年4月> 修士(商学)	専	教授	長谷川 美千留 (48) <平成30年4月> 修士(商学)	専	教授	長谷川 美千留 (49) <平成30年4月> 修士(商学)	専	教授	長谷川 美千留 (50) <平成30年4月> 修士(商学)
		簿記原簿Ⅰ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 中級簿記 上級簿記 監査論			簿記原簿Ⅰ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 中級簿記 上級簿記 監査論			簿記原簿Ⅰ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 中級簿記 上級簿記 監査論			簿記原簿Ⅰ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 中級簿記 上級簿記 監査論			簿記原簿Ⅰ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 中級簿記 上級簿記 監査論
専	教授	根城 隆幸 (67) <平成30年4月> 学士(商学)	専	教授	根城 隆幸 (67) <平成30年4月> 学士(商学)	専	教授	根城 隆幸 (68) <平成30年4月> 学士(商学)	専	教授	根城 隆幸 (69) <平成30年4月> 学士(商学)	専	教授	根城 隆幸 (70) <平成30年4月> 学士(商学)
		基礎演習 プレゼンテーション 職業指導 教育課程論 教師論 商業科教育法A 商業科教育法B 情報科教育法A 情報科教育法B 教育実習A 情報科教育法B 教育実習A 教職実践演習			職業指導 教職概論 教育課程論 商業科教育法A 商業科教育法B 情報科教育法A 情報科教育法B 教育実習A 教職実践演習			職業指導 教職概論 教育課程論 商業科教育法A 商業科教育法B 情報科教育法A 情報科教育法B 教育実習A 教職実践演習 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ			職業指導 教職概論 教育課程論 商業科教育法A 商業科教育法B 情報科教育法A 情報科教育法B 教育実習A 教職実践演習 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ			研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 職業指導 教職概論 教育課程論 商業科教育法A 商業科教育法B 情報科教育法A 情報科教育法B 教育実習A 教職実践演習
専	教授	榊 克裕 (46) <平成30年4月> 博士(経済学)	専	教授		専	教授		専	教授		専	教授	
		政治学 キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅣ キャリアデザインⅤ キャリアデザインⅥ キャリアデザインⅦ キャリアデザインⅧ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 日本経済論 財政学 地方財政論												

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	坂本 貴博 (55) <平成30年4月> 学士(商学)	専	教授	坂本 貴博 (55) <平成30年4月> 学士(商学)	専	教授	坂本 貴博 (56) <平成30年4月> 学士(商学)	専	教授	坂本 貴博 (57) <平成30年4月> 学士(商学)	専	教授	坂本 貴博 (57) <平成30年4月> 学士(商学)
		基礎演習 プレゼンテーション コンピュータサイエンス 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 統計演習 デザイン実習 マルチメディアシステム論 情報と職業			基礎演習 プレゼンテーション コンピュータサイエンス 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 統計演習 デザイン実習 マルチメディアシステム論 情報と職業			基礎演習 プレゼンテーション コンピュータサイエンス 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ デザイン実習 マルチメディアシステム論 情報と職業			基礎演習 プレゼンテーション コンピュータサイエンス 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ デザイン実習 マルチメディアシステム論 グラフィックス 情報と職業			基礎演習 プレゼンテーション コンピュータサイエンス 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ デザイン実習 マルチメディアシステム論 グラフィックス 情報と職業
専	教授	鈴木 俊裕 (66) <平成30年4月> 修士(文学)	専	教授	鈴木 俊裕 (66) <平成30年4月> 修士(文学)	専	教授	鈴木 俊裕 (67) <平成30年4月> 修士(文学)	専	教授	鈴木 俊裕 (68) <平成30年4月> 修士(文学)	専	教授	
		教育原理 教育相談			教育相談			教育相談 総合的な学習の時間の指導法			教育相談 総合的な学習の時間の指導法			
専	教授	鶴見 浩一郎 (61) <平成30年4月> 学士(水産学)	専	教授	鶴見 浩一郎 (61) <平成30年4月> 学士(水産学)	専	教授	鶴見 浩一郎 (62) <平成30年4月> 学士(水産学)	専	教授	鶴見 浩一郎 (63) <平成30年4月> 学士(水産学)	専	教授	鶴見 浩一郎 (64) <平成30年4月> 学士(水産学)
		基礎演習 プレゼンテーション 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 地域産業論			基礎演習 プレゼンテーション 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 地域産業論 水産経済論			基礎演習 プレゼンテーション 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 地域産業論 水産経済論			基礎演習 プレゼンテーション 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 地域産業論 水産経済論			基礎演習 プレゼンテーション 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 地域産業論 水産経済論
専	准教授	齊藤 綾美 (44) <平成30年4月> 博士(文学)	専	准教授	齊藤 綾美 (44) <平成30年4月> 博士(文学)	専	准教授	齊藤 綾美 (45) <平成30年4月> 博士(文学)	専	准教授		専	准教授	
		基礎演習 プレゼンテーション 社会学 国際関係論 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 市民社会論 地域社会論			基礎演習 プレゼンテーション 社会学 国際関係論 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 市民社会論 地域社会論			基礎演習 プレゼンテーション 社会学 国際関係論 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 市民社会論 地域社会論						
専	准教授	田村 正文 (41) <平成30年4月> 博士(情報科学)	専	准教授	田村 正文 (41) <平成30年4月> 博士(情報科学)	専	准教授	田村 正文 (42) <平成30年4月> 博士(情報科学)	専	准教授	田村 正文 (43) <平成30年4月> 博士(情報科学)	専	准教授	田村 正文 (44) <平成30年4月> 博士(情報科学)
		基礎演習 プレゼンテーション 情報処理基礎 数学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 統計学 統計演習 経営情報論 経営科学 地域活性化システム論			基礎演習 プレゼンテーション 情報処理基礎 数学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 統計学 統計演習 経営情報論 経営科学 地域活性化システム論			基礎演習 プレゼンテーション 数学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 統計学 統計演習 経営情報論 経営科学 地域活性化システム論			基礎演習 プレゼンテーション 数学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 統計学 統計演習 経営情報論 経営科学 地域活性化システム論			基礎演習 プレゼンテーション 数学 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 研究演習Ⅵ 統計学 統計演習 経営情報論 経営科学 地域活性化システム論 地方財政論
専	准教授	G・アンソニー (45) <平成30年4月> 修士(応用言語学)	専	准教授	G・アンソニー (45) <平成30年4月> 修士(応用言語学)	専	准教授	G・アンソニー (46) <平成30年4月> 修士(応用言語学)	専	准教授	G・アンソニー (47) <平成30年4月> 修士(応用言語学)	専	准教授	G・アンソニー (48) <平成30年4月> 修士(応用言語学)
		英語Ⅱ 英語(TOEIC)Ⅰ 英語(TOEIC)Ⅱ 海外事情 専門英語			英語Ⅱ 英語(TOEIC)Ⅰ 英語(TOEIC)Ⅱ 海外事情 専門英語			英語Ⅰ 英語(TOEIC)Ⅰ 英語(TOEIC)Ⅱ 海外事情 専門英語			英語Ⅰ 英語(TOEIC)Ⅰ 英語(TOEIC)Ⅱ 海外事情 専門英語			英語Ⅰ 英語(TOEIC)Ⅰ 英語(TOEIC)Ⅱ 海外事情 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 専門英語

26

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	小澤 昭夫 (67) <平成30年4月> 修士(文学)	兼任	教授	小澤 昭夫 (67) <平成30年4月> 修士(文学)	兼任	教授	小澤 昭夫 (68) <平成30年4月> 修士(文学)	兼任	教授	小澤 昭夫 (69) <平成30年4月> 修士(文学)	兼任	教授	小澤 昭夫 (70) <平成30年4月> 修士(文学)
		ドイツ語 ドイツ語コミュニケーション			ドイツ語 ドイツ語コミュニケーション			ドイツ語 ドイツ語コミュニケーション			ドイツ語 ドイツ語コミュニケーション			ドイツ語 ドイツ語コミュニケーション
兼任	教授	小林 喜輝 (71) <平成30年4月> 学士(教育学)	兼任	教授	小林 喜輝 (71) <平成30年4月> 学士(教育学)	兼任	教授	小林 喜輝 (72) <平成30年4月> 学士(教育学)	兼任	教授	小林 喜輝 (73) <平成30年4月> 学士(教育学)	兼任	教授	小林 喜輝 (74) <平成30年4月> 学士(教育学)
		日本語リテラシー 日本語表現リテラシー 教育行政 教育方法論 教育実習A 教職実践演習			日本語リテラシー 日本語表現リテラシー 教育行政 教育方法論 教職実践演習			日本語リテラシー 教育行政 教育方法論 教職実践演習			日本語リテラシー 教育行政 教育方法論 教職実践演習			教育行政 教育方法論 教職実践演習
兼任	教授	木藤 耕一郎 (48) <平成30年4月> 修士(文学)	兼任	教授	木藤 耕一郎 (48) <平成30年4月> 修士(文学)									
		宗教学 キリスト教概論 哲学 キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ			宗教学 キリスト教概論 哲学 キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ									
兼任	教授	熊谷 晶子 (70) <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	教授	熊谷 晶子 (70) <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	教授	熊谷 晶子 (71) <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	教授	熊谷 晶子 (72) <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	教授	熊谷 晶子 (73) <平成30年4月> 博士(農学)
		自然科学概論			自然科学概論			自然科学概論			自然科学概論			自然科学概論
兼任	准教授	金地 美知彦 (44) <平成30年4月> 修士(文学)	兼任	准教授	金地 美知彦 (44) <平成30年4月> 修士(文学)	兼任	准教授	金地 美知彦 (45) <平成30年4月> 修士(文学)	兼任	准教授	金地 美知彦 (46) <平成30年4月> 修士(文学)	兼任	准教授	金地 美知彦 (47) <平成30年4月> 修士(文学)
		心の科学			心の科学			心の科学			心の科学			心の科学
						専	准教授	井川 昭弘 (48) <平成31年4月> 修士(法学)	専	准教授	井川 昭弘 (48) <平成31年4月> 修士(法学)	専	准教授	井川 昭弘 (48) <平成31年4月> 修士(法学)
								宗教学 キリスト教概論 哲学 歴史学			宗教学 キリスト教概論 哲学 歴史学			宗教学 キリスト教概論 哲学 歴史学
									兼	准教授	渡邊 毅由 (42) <令和2年4月> 修士(体育科学)	兼	准教授	渡邊 毅由 (43) <令和2年4月> 修士(体育科学)
								スポーツの科学			スポーツの科学			スポーツの科学
兼任	助教	工藤 祐太郎 (31) <平成30年4月> 修士(体育科学)	兼任	講師	工藤 祐太郎 (31) <平成30年4月> 修士(体育科学)	兼任	講師	工藤 祐太郎 (32) <平成30年4月> 修士(体育科学)	兼任	講師	工藤 祐太郎 (33) <平成30年4月> 修士(体育科学)	兼任	講師	工藤 祐太郎 (34) <平成30年4月> 修士(体育科学)
		スポーツの科学			スポーツの科学			スポーツの科学			スポーツの科学			スポーツの科学
兼任	助教	嶋崎 綾乃 (30) <平成30年4月> 修士(体育学)	兼任	助教	嶋崎 綾乃 (30) <平成30年4月> 修士(体育学)	兼任	講師	佐賀 綾乃 (31) <平成30年4月> 修士(体育学)	兼任	講師	佐賀 綾乃 (32) <平成30年4月> 修士(体育学)	兼任	講師	佐賀 綾乃 (33) <平成30年4月> 修士(体育学)
		スポーツの科学			スポーツの科学			スポーツの科学			スポーツの科学			スポーツの科学
兼任	助教	綿谷 貴志 (32) <平成30年4月> 修士(教育学)	兼任	講師	綿谷 貴志 (32) <平成30年4月> 修士(教育学)	兼任	講師	綿谷 貴志 (33) <平成30年4月> 修士(教育学)						
		スポーツの科学			スポーツの科学			スポーツの科学						
兼任	教授	馬場 祥次 (54) <平成30年4月> 専門学校	兼任	教授	馬場 祥次 (54) <平成30年4月> 専門学校			基礎演習 プレゼンテーション 情報処理基礎 キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅣ キャリアデザインⅤ キャリアデザインⅥ グラフィックス	専	准教授	馬場 祥次 (55) <平成30年4月> 専門学校	専	准教授	基礎演習 プレゼンテーション 情報処理基礎 キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅣ キャリアデザインⅤ キャリアデザインⅥ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ
		情報処理基礎			情報処理基礎 グラフィックス						基礎演習 プレゼンテーション 情報処理基礎 キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅣ キャリアデザインⅤ キャリアデザインⅥ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ			基礎演習 プレゼンテーション 情報処理基礎 キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅣ キャリアデザインⅤ キャリアデザインⅥ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	堤 静子 (53) <平成30年4月> 博士(経営経済学)	専	准教授	堤 静子 (53) <平成30年4月> 博士(経営経済学)	専	准教授	堤 静子 (54) <平成30年4月> 博士(経営経済学)	専	教授	堤 静子 (55) <平成30年4月> 博士(経営経済学)	専	教授	堤 静子 (56) <平成30年4月> 博士(経営経済学)
		消費者行動論			消費者行動論			基礎演習 プレゼンテーション 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 経営戦略論 マーケティング論 地域マーケティング 消費者行動論			基礎演習 プレゼンテーション キャリアデザインⅢ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ マーケティング論 地域マーケティング 消費者行動論			基礎演習 プレゼンテーション キャリアデザインⅢ 研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 研究演習Ⅳ 研究演習Ⅴ 地域イノベーション・マネジメント マーケティング論 地域マーケティング 消費者行動論
兼任	講師	佐貫 巧 (35) <平成30年4月> 修士(美術)	兼任	講師	佐貫 巧 (35) <平成30年4月> 修士(美術)	兼任	准教授	佐貫 巧 (36) <平成30年4月> 修士(美術)	兼任	准教授	佐貫 巧 (37) <平成30年4月> 修士(美術)	兼任	准教授	佐貫 巧 (38) <平成30年4月> 修士(美術)
		芸術論 デザイン論			芸術論 デザイン論			芸術論 デザイン論			芸術論 デザイン論			芸術論 デザイン論
兼任	講師	小野寺 實 (67) <平成30年4月> 学士(教育学)	兼任	講師	小野寺 實 (67) <平成30年4月> 学士(教育学)	兼任	講師	小野寺 實 (68) <平成30年4月> 学士(教育学)	兼任	講師	小野寺 實 (69) <平成30年4月> 学士(教育学)	兼任	講師	小野寺 實 (70) <平成30年4月> 学士(教育学)
		特別活動論 生徒指導論			特別活動論 生徒指導論			特別活動論 生徒指導論			特別活動論 生徒指導論			特別活動論 生徒指導論
兼任	講師	佐々木 てる (50) <平成30年4月> 博士(社会学)	兼任	講師	佐々木 てる (50) <平成30年4月> 博士(社会学)									
		歴史学			歴史学									
兼任	講師	小沼 良次 (43) <平成30年4月> 学士(経済学)												
		グラフィックス												
兼任	講師	浅利 成就 (54) <平成30年4月> 修士(農学)	兼任	講師	浅利 成就 (54) <平成30年4月> 修士(農学)									
		農業概論			農業概論									
						兼任	講師	小笠原 瑞高 (60) <令和元年4月> 修士(農学)	兼任	講師	小笠原 瑞高 (61) <令和元年4月> 修士(農学)			
								農業概論			農業概論			
兼任	講師	石岡 れい子 (63) <平成30年4月> 修士(教育学)	兼任	講師	石岡 れい子 (63) <平成30年4月> 修士(教育学)	兼任	講師	石岡 れい子 (64) <平成30年4月> 修士(教育学)	兼任	講師	石岡 れい子 (65) <平成30年4月> 修士(教育学)	兼任	講師	石岡 れい子 (66) <平成30年4月> 修士(教育学)
		行動の科学 教育心理学			行動の科学 教育心理学			行動の科学 教育心理学 特別支援の理解			行動の科学 教育心理学 特別支援の理解			行動の科学 教育心理学 特別支援の理解
兼任	講師	斗沢 栄一 (70) <平成30年4月> 学士(農学)	兼任	講師	斗沢 栄一 (70) <平成30年4月> 学士(農学)	兼任	講師	斗沢 栄一 (71) <平成30年4月> 学士(農学)						
		食料経済学			食料経済学			食料経済学						
兼任	講師	砥谷 伸夫 (69) <平成30年4月> 学士(教育学)	兼任	講師	砥谷 伸夫 (69) <平成30年4月> 学士(教育学)	兼任	講師	砥谷 伸夫 (70) <平成30年4月> 学士(教育学)	兼任	講師	砥谷 伸夫 (71) <平成30年4月> 学士(教育学)	兼任	講師	砥谷 伸夫 (72) <平成30年4月> 学士(教育学)
		地域文化論			地域文化論			地域文化論			地域文化論			地域文化論
			兼任	教授	杉山 幸子 (66) <平成30年4月> 博士(文学)	兼任	教授	杉山 幸子 (67) <平成30年4月> 博士(文学)	兼任	教授	杉山 幸子 (67) <平成30年4月> 博士(文学)	兼任	教授	杉山 幸子 (68) <平成30年4月> 博士(文学)
					教育心理学			教育心理学			教育心理学			教育心理学
			兼任	教授	田名場 基 (64) <平成30年4月> 修士(美術)	兼任	教授	田名場 基 (67) <平成30年4月> 修士(美術)	兼任	教授	田名場 基 (68) <平成30年4月> 修士(美術)			
					教育心理学 教育相談 生徒指導論			教育心理学 教育相談 生徒指導論			教育心理学 教育相談 生徒指導論			
兼任	講師	森本 洋介 (38) <平成30年4月> 博士(教育学)	兼任	講師	森本 洋介 (38) <平成30年4月> 博士(教育学)	兼任	講師	森本 洋介 (39) <平成30年4月> 博士(教育学)	兼任	講師	森本 洋介 (40) <平成30年4月> 博士(教育学)	兼任	講師	森本 洋介 (41) <平成30年4月> 博士(教育学)
		教育課程論 教育方法論			教育課程論 教育方法論			教育課程論 教育方法論			教育課程論 教育方法論			教育課程論 教育方法論
兼任	講師	原 圭寛 (30) <平成30年4月> 修士(教育学)	兼任	講師	原 圭寛 (30) <平成30年4月> 修士(教育学)	兼任	講師	原 圭寛 (31) <平成30年4月> 修士(教育学)	兼任	講師	原 圭寛 (32) <平成30年4月> 修士(教育学)	兼任	講師	原 圭寛 (33) <平成30年4月> 修士(教育学)
		教育原理			教育原理			教育原理			教育原理			教育原理

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								吹越 純博 (65) <平成31年4月> 修士(文学) 日本書院リテラシー			吹越 純博 (64) <平成31年4月> 修士(文学) 日本書院リテラシー			吹越 純博 (67) <平成31年4月> 修士(文学) 日本書院リテラシー
														森本 剛宏 (38) <令和3年4月> 修士(教育学) スポーツの科学
														野口 和也 (44) <令和3年4月> 修士(心理学) 教育心理学 教育相談 生徒指導論
														橋 麗栄 (48) <令和3年4月> 修士(文学) 海外事情
														中村 直 (48) <令和3年4月> 修士(比較社会文化学) 日本書院リテラシー 日本書院リテラシー
														佐々木 伸介 (50) <令和3年4月> 修士(教育学) 音楽理論

(注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任・兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。

その上で、**属互時又は届出時から変更となっている箇所は赤字の赤字としてください。**

- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る届出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
- ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の属年齢**を記入してください。
- ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください。
- ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・大谷真樹学長任期満了のため退任、後任として法官新一理事長が学長を兼務。大谷教授（前学長）は、兼任・教授として科目を担当。
- ・中居裕教授就任辞退。兼任・講師として「流通経済論」を担当。
- ・中居裕教授就任辞退により、鶴見浩一郎教授が「水産経済論」を担当。
- ・教員組織充実のため、堤静子准教授を平成30年4月より採用。
- ・工藤祐太郎助教、所属学科で講師へ昇格。
- ・綿谷貴志助教、所属学科で講師へ昇格。
- ・小沼良治兼任講師に代わり、馬場祥次兼任教授が「グラフィクス」を担当。
- ・教職課程申請結果に伴い、以下の内容に変更。
 - ①大沢泉教授に「商業科教育法A」「商業科教育法B」の2科目を追加
 - ②村本卓教授に「情報科教育法A」「情報科教育法B」の2科目を追加
 - ③鈴木俊裕教授から「教育原理」を担当予定科目から削除
 - ④小林喜輝兼任教授から「教育実習A」を担当予定科目から削除
 - ⑤杉山幸子兼任教授（教育心理学担当）を追加
 - ⑥田名場忍兼任教授（教育心理学、教育相談、生徒指導論）を追加
 - ⑦森本洋介兼任講師（教育課程論、教育方法論）を追加
 - ⑧原圭寛兼任講師（教育原理）を追加

【令和元年度】

- ・藤代典子准教授任期満了のため、就任辞退。
- ・木鎌耕一郎兼任教授が他大学へ異動のため、井川昭弘兼任准教授を採用。
- ・柴垣博孝准教授、所属学科で教授へ昇格。
- ・高須則行准教授、所属学科で教授へ昇格。
- ・加来聡伸講師、所属学科で准教授へ昇格。
- ・教員組織充実のため、馬場祥次准教授を採用。
- ・教員組織充実のため、井上丹講師を採用。
- ・嶋崎綾乃助教、所属学科で講師へ昇格し、氏名変更（嶋崎一佐貴）。
- ・佐貫巧講師、所属学科で准教授へ昇格。

【令和2年度】

- ・大沢泉教授、学部長・学科長交代のため、村本卓学部長、高須則行学科長へ変更。
- ・齊藤綾美准教授が他大学へ転出のため、横田将志講師を採用。
- ・堤静子准教授、所属学科で教授へ昇格。
- ・幸田威久矢講師、所属学科で准教授へ昇格。
- ・大沢宥介助手、所属学科で助教へ昇格。
- ・根城隆幸教授、「研究演習Ⅰ」「研究演習Ⅱ」の2科目を担当から外し、「研究演習Ⅲ」「研究演習Ⅳ」「研究演習Ⅴ」「研究演習Ⅵ」の4科目を追加。
- ・高須則行教授、「研究演習Ⅴ」「研究演習Ⅵ」の2科目を追加。
- ・堤静子教授、「キャリアデザインⅢ」「研究演習Ⅲ」「研究演習Ⅳ」の3科目を追加。
- ・馬場祥次准教授、「研究演習Ⅰ」「研究演習Ⅱ」の2科目を追加。
- ・井上丹講師、「研究演習Ⅰ」「研究演習Ⅱ」の2科目を追加。
- ・水野真佐夫学長（教授）、兼任教授として「スポーツの科学」の1科目を追加。
- ・渡邊陵由准教授、兼任准教授として「スポーツの科学」の1科目を追加。

【令和3年度】

- ・大沢泉教授、「キャリアデザインⅣ」を追加。
- ・田中哲教授、「キャリアデザインⅤ・Ⅵ・Ⅶ・Ⅷ」の4科目を担当外に変更。
- ・奈良卓教授、「研究演習Ⅲ・Ⅳ」の2科目を担当外とし、「研究演習Ⅰ・Ⅱ」の2科目を追加。
- ・B.グロスマン教授、「研究演習Ⅰ・Ⅱ」の2科目を担当外に変更。
- ・根城隆幸教授、「研究演習Ⅲ・Ⅳ」の2科目を担当外とし、「研究演習Ⅰ・Ⅱ」の2科目を追加。
- ・坂本貴博教授、「研究演習Ⅰ・Ⅱ」の2科目を担当外に変更。
- ・鈴木俊裕教授が本学を退職のため、木村俊哉准教授を採用。
- ・田村正文准教授、所属学科で教授へ昇格。
- ・田村正文教授、「地方財政論」を追加。
- ・G.アンソニー准教授、「研究演習Ⅰ・Ⅱ」の2科目を追加。
- ・柴垣博孝教授、「基礎演習」「プレゼンテーション」の2科目を担当外とし、「進路指導論」を追加。
- ・高須則行教授、「財政学」を追加。
- ・加来聡伸准教授、「キャリアデザインⅤ・Ⅵ・Ⅶ・Ⅷ」の4科目を担当外とし、「キャリアデザインⅠ・Ⅱ」「日本経済論」の3科目を追加。
- ・幸田威久矢准教授、「キャリアデザインⅢ・Ⅳ・Ⅵ・Ⅶ・Ⅷ」の5科目を担当外に変更。
- ・崔桓碩講師、所属学科で准教授へ昇格。
- ・崔桓碩准教授、「キャリアデザインⅢ・Ⅳ・Ⅶ・Ⅷ」の4科目を担当外とし、「海外事情」「研究演習Ⅴ・Ⅵ」の3科目を追加。
- ・松井克明講師が他大学へ転出のため退職。
- ・井上丹講師、「キャリアデザインⅢ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ」の4科目を担当外とし、「研究演習Ⅲ・Ⅳ」「地域経営学特殊講義Ⅰ」を追加。
- ・横田将志講師、「政治学」「海外事情」「研究演習Ⅰ・Ⅱ」「地域社会論」5科目を追加。
- ・大沢宥介助教、「キャリアデザインⅧ」「教育課程論」の2科目を担当外とし、「研究演習Ⅰ・Ⅱ」の2科目を追加。
- ・一戸利則教授を採用。
- ・馬場祥次准教授、「キャリアデザインⅤ・Ⅵ」の2科目を担当外とし、「研究演習Ⅲ・Ⅳ」の2科目を追加。
- ・堤静子教授、「キャリアデザインⅢ」を担当外とし、「地域イノベーション・マネジメント」「研究演習Ⅴ・Ⅵ」の3科目を追加。
- ・泉水朝宏助教、兼任助教として「スポーツの科学」を追加。
- ・田名場忍兼任、辞退のため後任として野口和也兼任教授を追加し、「教育心理学」「生徒指導論」「教育相談」を追加
- ・楊麗栄准教授、兼任准教授として「海外事情」を追加。
- ・中村蘭講師、兼任講師として「日本語リテラシー」「日本語表現リテラシー」の2科目を追加。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和元年度開設であれば平成30年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上の 必要教授数
12	6
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)	助手 (B')
15	6	3	0	24	1	16	6	2	1	25	0
(15)	(6)	(3)	(0)	(24)	(1)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (D)	助手 (D')
16	6	2	1	25	0	16	6	2	1	25	0
[1]	[0]	[Δ1]	[1]	[1]	[Δ1]	[1]	[0]	[Δ1]	[1]	[1]	[Δ1]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ **「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受理済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ 1）**
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ 1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	4	4
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{25}{24} = \boxed{104.16} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{4}{25} = \boxed{16} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{1} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由						
1	教授	大谷 真樹	H30. 4	選択	地域イノベーション・マネジメント	②	任期満了に伴い学長を退任。附置機関である地域連携研究センター教授に就任したため、専任教員就任を辞退（30）						
				選択	地域経営学特殊講義Ⅰ	②							
2	教授	中居 裕	H30. 3	必修	基礎演習	①	任期満了に伴い教授を退任したため就任辞退（30）						
				必修	プレゼンテーション	①							
				必修	研究演習Ⅴ	①							
				必修	研究演習Ⅵ	①							
				選択	水産経済論	①							
				選択	流通経済論	②							
3	教授	樺 克裕	H30. 3	選択	政治学	①	他の教育機関に転出したため就任辞退（30）						
				必修	キャリアデザインⅢ	①							
				必修	キャリアデザインⅣ	①							
				必修	キャリアデザインⅤ	①							
				必修	キャリアデザインⅥ	①							
				選択	キャリアデザインⅦ	①							
				選択	キャリアデザインⅧ	①							
				必修	研究演習Ⅰ	①							
				必修	研究演習Ⅱ	①							
				必修	研究演習Ⅲ	①							
				必修	研究演習Ⅳ	①							
				必修	研究演習Ⅴ	①							
				必修	研究演習Ⅵ	①							
				選択	日本経済論	①							
				選択	財政学	①							
				選択	地方財政論	①							
4	准教授	藤代 典子	H30. 3	選択	経営戦略論	①	任期満了に伴い、就任辞退（元）						
				選択	マーケティング論	①							
				選択	地域マーケティング	①							
				必修	基礎演習	①							
				必修	プレゼンテーション	①							
				必修	研究演習Ⅰ	①							
				必修	研究演習Ⅱ	①							
5	准教授	齊藤 綾美	R1. 03	必修	基礎演習	①	他の教育機関に転出したため就任辞退（2）						
				必修	プレゼンテーション	①							
				選択	社会学	①							
				選択	国際関係論	①							
				必修	研究演習Ⅰ	①							
				必修	研究演習Ⅱ	①							
				必修	研究演習Ⅲ	①							
				必修	研究演習Ⅳ	①							
				必修	研究演習Ⅴ	①							
				必修	研究演習Ⅵ	①							
				選択	市民社会論	①							
				選択	地域社会論	①							
6	教授	鈴木 俊裕	R3. 03	選択	教育相談	①	体調不良に伴い就任辞退（3）						
				選択	総合的な学習の時間の指導法	①							
7	講師	松井 克明	R3. 03	必修	基礎演習	①	他の教育機関に転出したため就任辞退（3）						
				必修	プレゼンテーション	①							
				選択	政治学	①							
				選択	キャリアデザインⅦ	①							
				選択	キャリアデザインⅧ	①							
				必修	研究演習Ⅲ	①							
				必修	研究演習Ⅳ	①							
				必修	研究演習Ⅴ	①							
				必修	研究演習Ⅵ	①							
				選択	日本経済論	①							
				選択	財政学	①							
				選択	地方経済論	①							
合 計（D）						後任補充状況の集計（E）							
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）				①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
7	人	必修	32	科目	必修	32	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	25	科目	選択	22	科目	選択	3	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	57	科目	計	54	科目	計	3	科目	計	0	科目

- （注）・認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「（3）-②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）」の理由に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由						
合計（F）					後任補充状況の集計（G）								
辞任した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（Ｄ）＋（Ｆ）					後任補充状況の集計（Ｅ）＋（Ｇ）								
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）		
7	人	必修	32	科目	必修	32	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	25	科目	選択	22	科目	選択	3	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	57	科目	計	54	科目	計	3	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計} (D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画} (A)} = \frac{7}{24} = \boxed{29.16} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

2 人

- (注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) 一⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
合 計					後任補充状況の集計					
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

・ 退職ならびに転出した教員2名の科目は、専任教員が担当する。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (29年1月)	「地域経営」を謳っているものの、「地域性」に特化した科目は、基幹科目・地域経営領域群の中でさえ「地域経営論」しかみられない。少なくとも「地域経営領域」科目群には、八戸市、あるいは青森県における地域産業の強みや問題点を解説する科目や、地方創生のための産官学(金)連携の他地域における先行事例・先端事例を紹介する科目などが複数開設されていることが望ましい	留意事項 事前相談に諮り、当時の「その他の意見」を踏まえ、以下の2科目を追加ならびに2科目の講義棟の内容を変更した。 届出申請の際に、新旧対照表を提出済み。(29) (科目の追加) ・地域産業論 ・地域文化論 (講義等の内容変更) ・中小企業・ベンチャー企業論 ・地域イノベーション・マネジメント	履行済
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年)	「該当なし」		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成31年)	「該当なし」		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成31年)	「該当なし」		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和2年)	「該当なし」		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和3年)	「該当なし」		

(注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<地域経営学部 地域経営学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

- ・教授会のもと「ファカルティ・ディベロップメント（FD）委員会が設置されている。
- ・FD委員会に関しては、別添の通り「八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部ファカルティ・ディベロップメント（FD）委員会規程」に規程している。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

- ・4月1日に新任教員対象の研修会を実施した。
- ・法人主催のFD研修会を全教職員対象に実施予定（法人主催）

c 委員会の審議事項等

- ・教育活動改善のための方策に関すること
- ・学生による授業評価の実施および結果分析に関すること
- ・公開授業の実施、評価および結果分析に関すること
- ・FD活動報告書等の刊行に関すること
- ・その他FD活動に関すること

② 実施状況

a 実施内容

- ・新任教員のための研修会
- ・新任教員向け授業支援システム研修会（資料配信）
- ・授業支援システム研修会（年数回予定）
- ・外部講師による研修会もしくはFDワークショップ（年1回予定）
- ・学生による授業評価アンケートの実施（年2回予定）
- ・教員相互の授業評価アンケートの実施（年2回予定）
- ・公開授業・授業参観の実施（年2回予定）
- ・FDハンドブック（FD報告書）の作成（年度終了後）

b 実施方法

- ・新任教員のための研修会
本学のFD活動に理解・協力を得るために学内のFD活動についての説明を実施した。
- ・新任教員向け授業支援システム研修会
本学で採用している授業支援システムの活用方法を実施した。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・新任教員のための研修会
4月1日に開催された「新任教員研修会」新任教員名（大学、短期大学部）に、FD活動内容についての説明を実施した。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・ 今後の活動内容を有効活用するよう取り組む予定である。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

- ・ 今後の活動内容を有効活用するよう取り組む予定である。

b 教員や学生への公開状況、方法等

(注) ・ 「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

- ・ 例年、冊子で刊行し、図書館で閲覧できるように設置している。

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

「該当なし」

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
別紙のとおり

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・令和3年10月 公表予定

b 公表方法

・自己点検・評価報告書を刊行しているが、外部への公表はHPで行なっている。
・大学ホームページ上に公開予定（令和2年10月を予定）

③ 認証評価を受ける計画

・令和5年度に評価機関（公益財団法人日本高等教育評価機構）の評価を受けるべく、学内で検討中

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和3年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

《aで「有」の場合》

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他()]

《aで公表「無」の場合》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。